



特設サイト  
オープン!

[www.shizubi.jp/10th](http://www.shizubi.jp/10th)  
記念ソングは 10/2 公開予定



静岡市美術館開館10周年記念 特別企画

しずび × ikire

イキレ / Chima、市川和則、岩井俊二

## しずび10周年記念ソング 10/2 公開予定!

開館10周年を記念して、オリジナル記念ソングを制作中! 映画監督・マルチクリエイターの岩井俊二氏の呼びかけにより結成されたアコースティックトリオ ikire (イキレ) が手がけます。10月2日(金)のグランドオープン記念日に特設サイトにて公開予定。その後、楽曲にあわせ、岩井俊二氏監修による映像作品も制作される予定です。どうぞご期待ください。

【プレスリリースのお問い合わせ】 担当:伊藤 広報担当:大庭・寺崎

静岡市美術館

SHIZUOKA CITY MUSEUM of ART

〒420-0852 静岡市葵区紺屋町17-1 葵タワー3F info@shizubi.jp  
Aoi Tower 3F, 17-1, Koyamachi, Aoi-ku, Shizuoka, 420-0852 JAPAN  
tel. 054-273-1515 (代表) fax. 054-273-1518 www.shizubi.jp

\*10周年企画①～④につきましてはプレスリリース ver. 1-3 をご覧ください

## 10周年企画⑤ 静岡市美術館開館 10周年記念 特別企画

### しずび 10周年記念ソング 10/2 公開予定！

#### 【概要】

2010年に開館した静岡市美術館は、今年10周年をむかえました。開館10周年を記念して、映画監督／マルチクリエイターの岩井俊二氏の呼びかけにより結成されたアコースティックユニットikire(イキレ)に、しずびの10周年記念ソングを制作頂くことになりました。美術に限らず、様々な表現を紹介しながら、“ちょっと面白い街のなかの広場”を目指して歩んできた当館の想いが、この音楽とともに広がっていくことを願っています。10月2日(金)のグランドオープン記念日に、特設サイト(www.shizubi.jp/10th)にて公開予定です。

その後、記念ソングにあわせ、岩井氏監修による映像作品も制作予定です。制作の様子は随時HPにて発信していきます。どうぞご期待ください。



ikire / Chima、岩井俊二、市川和則

#### #しずび10年の思い出 募集中！

2010年に開館した静岡市美術館は、誰もが気軽に立ち寄れる“まちの中の広場”のような美術館を目指し、開館以来様々な活動を展開してきました。

展覧会の感想や、ワークショップ、映画上映などのイベント、ミュージアムショップ&カフェでの思い出など、家族や友人、ひとりきりの時間で感じたこと、何でも構いません。当館にまつわるエピソードを募集いたします。

現在、岩井俊二監督監修によるしずび10周年記念映像を制作中です。

投稿されたエピソードからイメージを膨らませ、しずびをテーマとしたひとつの作品が生まれます。

#しずび10年の思い出 をつけて投稿してください。(美術館内にも記入用紙を用意しています)



## 岩井俊二

1963年宮城県仙台市生まれ。1987年横浜国立大学卒業。1988年よりドラマやミュージックビデオ、CF等多方面の映像世界で活動を続け、その独特な映像は“岩井美学”と称され注目を浴びる。映画監督・小説家・音楽家など活動は多岐にわたる。

監督作品は『打ち上げ花火、下から見るか？横から見るか？』『Love Letter』『スワロウテイル』『四月物語』『リリイ・シュシュのすべて』『花とアリス』『ヴァンパイア』など多数。2012年、東日本大震災復興支援ソング『花は咲く』を作词。2015年初の長編アニメーション『花とアリス殺人事件』、2016年『リップヴァンウィンクルの花嫁』公開。2017年6月『少年たちは花火を横から見たかった』（角川文庫）を上梓、同年8月には岩井俊二原作の同名アニメーション映画『打ち上げ花火、下から見るか？横から見るか？』（総監督：新房昭之）が公開された。2018年10月に発表された小説『ラストレター』を原作にした初の中国映画『你好，之華（チファの手紙）』が同年11月、中国全土で公開。2020年1月には、同原作の映画『ラストレター』（出演：松たか子 / 広瀬すず / 神木隆之介 / 福山雅治）が公開。また、新型コロナウイルスの影響による自粛期間に撮影したリモート作品『8日で死んだ怪獣の12日の物語』が、ミニシアター支援を目的として全国のミニシアターにて2020年7月より順次公開中。2020年9月11日には『チファの手紙』日本公開がひかえている。

Chima



市川和則

## ikire

シンガーソングライターのChima、ギタリストの市川和則、マルチクリエイターの岩井俊二の3人によるアコースティックトリオユニット。目に見えない気配、息吹を表現したいという3人の共通の想いが“ikire”という名前の由来となる。岩井の呼びかけにより結成、2016年に活動開始。日本、韓国、中国と、国境を越え、4年間に及ぶ創作活動を続けてきた。

2017年、岩井俊二監督作品『チャンオクの手紙』（主演：ベ・ドゥナ）エンディング曲『moment』、ネスレ韓国ブレイクタウンショートムービー「halfway」（主演：パク・セウン / イ・ミンヒョク）に、『halfway』・『little lie』、カンテレ 8K/HDR オリジナル作品「つくるといふこと」に楽曲提供。2018年、JYとのコラボ企画で『星が降る前に』を楽曲提供。岩井俊二初の中国映画作品『你好，之華（チファの手紙）』ではオリジナルサウンドトラック『CHRONICLE』を岩井俊二 & ikire として制作。2019年1stフルアルバム『知らない世界も見飽きた』発表。岩井俊二監督最新作『8日で死んだ怪獣の12日の物語』のオリジナルサウンドトラック『KAIJU』では、小泉今日子+ikireによる主題歌『連れてってファンタージェン』をはじめ、書き下ろし組曲“三つのモンスター”を制作。楽曲は各音楽配信サイトにて配信中。

<http://iwaiff.com/ikire/>



## 柿木原政広

アートディレクター・グラフィックデザイナー。主な仕事に、singingAEON、角川武蔵野ミュージアム、NEWoMan YOKOHAMA、信毎メディアガーデンのCIとサイン計画。著作に福音館の絵本『ぼんちんぱん』『ひともじえほん』など。静岡市美術館のロゴマークや館内サインなど、開館当初からアートディレクションに関わり、ikireのアルバムジャケットのデザインも手がけたことから、本プロジェクトでは全体のアートディレクションを担当する。

協力：ロックウェルアイズ

Lucy+K

## 10周年企画⑥

### 静岡市美術館 オリジナルビール「あわい」発売！

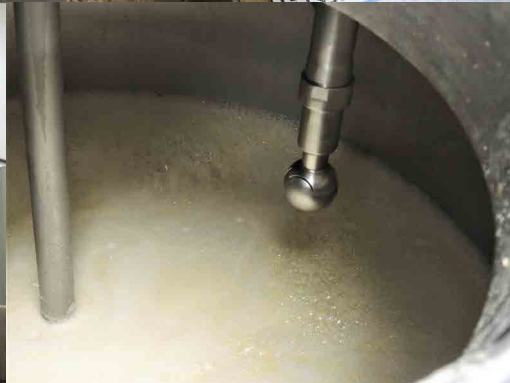


今年は10周年の  
記念ボトルで登場！

ボトルイメージ

しずびオリジナルビール販売決定！今年で6回目となる、静岡市初のクラフトビール醸造所・AOI BREWING（アオイブリューイング）とのコラボ企画です。当館をイメージし、特別なレシピでつくられた「あわい」（ケルシュ）。今年は開館10周年を記念して、当館のロゴマークを手がけた柿木原政広氏デザインによる記念ボトルで登場！当館ミュージアムショップ併設のカフェで提供[9/15（火）～、税込600円、限定250本]のほか、近隣店舗でも発売予定。

7月下旬  
仕込みに行ってきました！



「あわい」は古語で「間」の意味。美術作品と市民との「間」にあって両者をつなぐ、そんな当館の役割からイメージ膨らませて作られた、ケルシュ酵母を使ったビールです。

ケルシュ酵母は華やかな香りを醸す上面発酵酵母ですが、下面発酵酵母でつくられたようなスッキリした飲み口のビールに仕上げる、上面発酵と下面発酵の「あわい」のような酵母です。青りんごや梨、レモンを思わせるようなほのかで上品な果実味が優しく香る“しずびーる”「あわい」を開館10周年の機会にお楽しみください。



## 10周年企画⑦ 立体ロゴマークが期間限定で登場！



静岡市美術館のロゴマークは、静岡、そして日本を象徴する富士山をモチーフにしています。重ねられた2つの円には、美術館を中心とした人の輪の広がり、地域と世界を結ぶイメージが表されています。また、視点と奥行きの変化によって見え方が変わるこのロゴには、美術館が多様な視点を発見する場所になればという想いも込められています。10周年を記念し、ロゴマークの立体オブジェが期間限定で登場。ロゴマークに込められた想いとともに、フォトスポットとしても親しんで頂ければと思います。

[www.shizubi.jp](http://www.shizubi.jp)

ホームページも10周年を機にリニューアル！

スマホ・タブレットでも見やすくなりました。

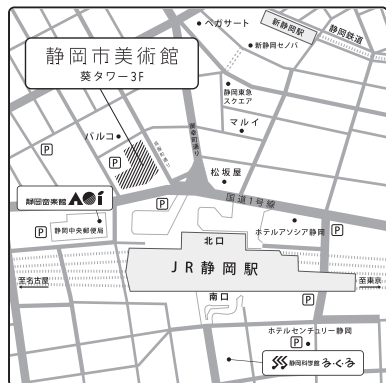
アーカイブ機能も充実。しずびの10年を是非ご覧ください。



静岡市美術館公式アカウント

→  shizubi\_jp

*follow us*



- 《電車》 JR静岡駅北口より地下道を利用して徒歩3分  
静岡鉄道新静岡駅より徒歩5分
- 《新幹線》 東京駅・名古屋駅から東海道新幹線ひかり号で約1時間  
新大阪駅から東海道新幹線ひかり号で約2時間
- 《車》 東名静岡ICより約15分  
※お車で越しの際は、近隣の駐車場をご利用ください。
- 《空路》 富士山静岡空港より静鉄バス  
(静岡エアポートライナー)で約1時間

〒420-0852 静岡市葵区紺屋町17-1 葵タワー3F  
tel. 054-273-1515 (代表) fax. 054-273-1518